



このシリーズ最後に、人々の常識を裏切る「意外性のある」資料の見つけ方について、説明することにする。情報が氾濫する時代は、人々の常識を裏切る「それ本当?」、「ウソ!」といった情報を発信することが必要になる。「意外性のある情報」を見つけて、更にプラスαの情報を加味して、自分の情報として発信することが大切なのである。

#### 第四十五話 資料の読み方・探し方（3）

情報を発信するプロを目指す人々、たとえば、マスコミの記者、コラムニスト、新製品開発の担当者、新しい企画の開発担当者にとって、他と一味違う情報発信は、非常に重要な課題であるといつてよい。

ここでは、「意外性のある情報」を探すという観点から、その方法を提示することにする。簡単にいえば、「世間の常識を裏切る」情報である。ネットの世界では、世間の常識を裏切る情報は、幾らでも見つけることができる。それは、「世間の常識」でいう「世間」の狭さにある。

たとえば、我々は、「世間の常識、政治家の非常識」、「日本の常識、世界の非常識」という言い方を、日常的に使用している。検索エンジンで、「世間の非常識 XXXの常識」、{世間の常識 XXXの非常識}、{世間 常識 XXX ずれ}といった具合に検索すれば、様々な世界の常識はずれの事柄を、沢山見つけることができる。

このXXXは、永田町・政治家・国会議員、裁判官・検察官・警察、学者・教師・先生、医者・医療・薬剤師、女子高校生・大学生、夫・妻、芸能界、スポーツ・野球・相撲...といった具合である。

「常識・非常識」をペアにして検索してもよい。たとえば、「アメリカの常識・非常識」、「世界の常識・非常識」、「食の安全 常識・非常識」、「健康 常識・非常識」、「金持ち 常識・非常識」、「医療 常識・非常識」などなど、いくらでもある。

このほかに、意外性を見つけるための検索キーワードとして、簡単なキーワードとしては、「ウソ」、「ウソ・ホント」、「間違いだらけ(間違っただ、間違っている、...)」、

「おかしい」、「想定外」...などいろいろある。

次に、意外性のあるキーワードの利用法としては、対語（反意語）の組み合わせである。「専門家 素人」、「新人 ベテラン」、「強者 弱者」、「病気 健康」、「薬毒」、「富裕 貧困」、「天災 人災」、「天然 養殖」、「海 陸」、「男性 女性」などなど、たくさんある。

たとえば、「強者が弱者に負ける」といった意外な現象は、たくさんある。「プロの選手がアマの選手に負ける」、「生徒の方が、教師より賢い」、「新人選手が、ベテラン選手を倒す」、「専門棋士よりも、囲碁ソフトの方が賢い」などなど。

また、男性用・女性用の商品を、異性用に開発した商品も、意外な程みつかるといえる。男性用の日傘、男性用のつけまつげ、男性用の脱毛法、女性用のふんどし、女性用のバイアグラ、女性用の育毛剤などなど。

他に、意外性を簡単にみつける方法は、商品やサービスを国内と海外とで比較する方法である。この方法では、漢字・平仮名による検索ではなく、アルファベットによる検索をするとよい。たとえば、かわいい→Kawaii、秋田犬→AKITA、寿司→Sushi、ママチャリ（自転車）→Mamachari（Bikes）、獅子舞→Lion Dance、侍→Samurai、ウォッシュレット→high tech toilet（Shower toilet）などなど。

この方法の応用としては、日本の社会での物やサービスが、海外の社会でどのように市販され利用されているのかを、チェックする方法がある。それぞれの国の社会風土や経済事情により、日本とはかなり異なった「意外性のある」利用のされ方がなされている。たとえば、{携帯電話 アフリカ}、{銀行 ATM 海外}、{寿司 パリ}、{クリスマス オーストラリア}、{獅子舞 香港}、などなど。

意外性のある情報を見つけた後、その情報をどのように加工するかが問われる。どんなに意外性があり、面白い情報であっても、他人の情報をそのまま発信するのでは、プロとはいえない。

このために役立つのが、「創造的問題解決」で提案されてきている様々なテクニックである。創造的問題解決について知識ない人は、ネット検索でキーワード{創造的問題解決}として調べればよい。書籍や文献を調べたい人は、{創造的問題解決参考文献}と検索すればよいし、書籍を入手したいひとは、アマゾンドットコムのサイトを調べればよい。

創造的問題解決の技法はいろいろあるが、有名な手法として「オズボーンのチェックリスト法」という技法がある。ネット上には、この技法を紹介するサイトが沢山ある。このチェックリストとして8つの方法が提示されている。

ここにリストアップしてみると、①ほかに使い道はないか、②他からアイデアが借りられないか、③変えてみたらどうか、④大きくしてみたらどうか、⑤小さくしてみたらどうか、⑥ほかのものでは代用できないか、⑦入れ替えてみたらどうか、⑧逆にしてみたらどうか、⑨組み合わせてみたらどうかである。

意外性を見つける方法として、さらに画像検索をお勧めする。インターネットを「図鑑」として利用する。この方法については、次回紹介することにする。